

# 塗装仕様書 < 新設 >

- 規 格: (公財)鉄道総合技術研究所 鋼構造物塗装設計施工指針(2013年12月版)
- 適 用 箇 所: 添接板表面(箱桁・箱型部材内面等を除く)  
型桁やトラス箱型部材内の添接板表面
- 塗 装 系: L-3
- 使用材料一覧表:

規 格 名	一 般 名 称	商 品 名	希釈剤商品名
SPS 66053-9	厚膜型無機ジンクリッチペイント	ニッペジンキ-1000GU	ニッペジンキ-1500シンナー
SPS 66099-12	厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料および同・低温用	エポタールNB-20F	エポタールシンナー
SPS 66099-12	厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料上塗および同・低温用	エポタールNB-20F	エポタールシンナー

## 5. 塗 装 仕 様:

塗装工程		商 品 名	色 相	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> /回)	目標膜厚 (μm/回)	塗 装 方 法	シンナー希釈率 (%)	塗り重ね 塗装間隔 (23 )
工場	素 地 調 整	製品プラスト ( 除錆度 - 1 )						3時間以内
現場	第 1 層 添接板表面	ニッペジンキー 1 0 0 0 G U	ライト グレー	700	-	スプレー	ニッペジンキー 1500シンナー (0～5%)	
	素 地 調 整	添接板表面： 添接板に赤さびが発生した場合は、手・動力工具を用いて素地調整（除錆度 - 3）を行い、その日の内に第2層目を塗装する。 ボルト・ナット・平座金： ボルト・ナット・平座金は締め付けにより傷を生じ、さびが発生した部分は、十分なさび落としを行い、その日の内に第2層目を塗装すること。						2日～ 12ヶ月
	第 2 層	エポタールNB - 2 0 F	N - 8 .5	200	-	はけ	エポタール シンナー (0～10%)	その日の内
	第 3 層	エポタールNB - 2 0 F	N - 7 .0	200	-	はけ	エポタール シンナー (0～10%)	1日～ 7日
	第 4 層	エポタールNB - 2 0 F	N - 8 .5	200	-	はけ	エポタール シンナー (0～10%)	1日～ 7日
	第 5 層	エポタールNB - 2 0 F	標 準 色	200	-	はけ	エポタール シンナー (0～10%)	1日～ 7日

### 注意事項

- 塗装作業は、「公益財団法人 鉄道総合技術研究所 鋼構造物塗装設計施工指針(2013年12月版)」に従って行うこと。
- 上塗り塗料は、一般外面に合わせる。L-2において上塗り塗料に厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料上塗を用いる場合には、最終層に厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料上塗を用いる。
- 厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料および厚膜型変性エポキシ樹脂系塗料上塗を気温10 以下で塗装する場合には、同・低温用を用いる。
- 添接部表面を現場で塗装する際は、原則としてはけ塗りで行うものとする。
- 塗料使用上の注意事項については、製品説明書を参照ください。
- 製品安全に関する内容は、安全データシート(SDS)を参照ください。